

↑ 2.0cm

← 4.0cm 以上

(1行空ける)  
多様なエナミン類を用いる多置換ピリミジン誘導体の  
新規合成法の開発 (12ポイント)  
(1行空ける)

← 4.0cm 以上

(<sup>1</sup>複素大院理・<sup>2</sup>環状大薬) ○複素 丸男<sup>1</sup>・室素 有子<sup>2</sup>・三輪 炭夫<sup>1</sup> (明朝体フォント推奨/10ポイント)

Development of novel synthesis of multisubstituted pyrimidine derivatives using a variety of enamines (Times 系フォント推奨/12ポイント)

(<sup>1</sup>Graduate School of Science, Fukuso University, <sup>2</sup>Faculty of Pharmaceutical Sciences, Kanjo University,) ○  
Maruo Fukuso<sup>1</sup>・Aruko Chisso<sup>2</sup>・Sumio Miwa<sup>1</sup> (Times 系フォント推奨/10ポイント。ただし講演者を示す  
「○」については明朝体フォント推奨/10ポイント)

E-mail (Corresponding author): miwa@.....fukuso-u.ac.jp (Times 系フォント推奨/10ポイント)

(1行空ける)

A novel approach to the synthesis of tri- or tetra-substituted pyrimidine derivatives by a four-component coupling  
reaction from a functionalized silane, two types of aromatic ..... (Times 系フォント推奨/10ポイント)

(1行空ける)

← 2.0cm

## 1. 緒言

← 2.0cm

このシートは第49回複素環化学討論会の講演要旨原稿を作成する際の見本です。原稿は図、表等を含めてA4判1ページ分とします。文字は、題目を除き10ポイント文字(明朝体フォント推奨)を使用してください。

マージンを変更しないで下さい。マージンを変更された場合、講演番号・ページ数印刷の都合上、要旨の一部が欠落する可能性がございますのでご注意ください(詳細につきましては要旨見本をご参照ください)。

# 講演要旨見本

\* 和文、英文とも

研究題目は12ポイント文字、その他は10ポイント文字を使用してください。行間は自由ですが見やすい体裁にしてください。

\* 原稿は図や表を含めてA4判用紙1ページとなるように作成してください。

↑ 2.0cm